

## 2024年度 地理学教室 修士論文構想発表会のお知らせ

## The Preliminary Seminar for Master's Thesis

修士論文構想発表会を以下の日程で開催します。

日時：2024年12月5日（木） 8時55分～14時35分（予定）

開催方法：Zoomによるオンライン開催（Meeting ID は別途お知らせ参照）

Date & Time: 8:55-14:35 (planned), December 5th, 2024 (Thu.)

Venue: Online by Zoom (Meeting ID will be provided)

## プログラム

No.	時間	発表者	研究室	発表タイトル
	0858-0900			開会の挨拶(飯島・教務大学院担当)
1	0900-0915	川畑 美桜子	地形	伊豆諸島北部における9～12世紀のテフラ層序と伊豆大島N3～N1期噴火年代の再検討
2	0916-0931	上谷 飛翔	情報	Sentinel-1を用いた日本の森林伐採地検出精度の評価
3	0932-0947	間宮 千皓	情報	堤内地への伝統的治水施設の配置による水防効果の検証 -茨城県久慈川中流域を対象に-
4	0948-1003	多田 智貴	人文	新型コロナウイルス流行前後における日本人の観光行動分析
5	1004-1019	山本 将大	人文	GTFSデータを活用した高解像度な時空間到達圏解析
6	1020-1035	高見 創太	人文	東京大都市圏における大学立地と学生数の変動
	休憩			
7	1045-1100	手塚 麻里	環境	太陽光パネルの設置が土壌特性に与える影響の評価 -土壌生成因子に着目して-
8	1101-1116	山崎 悠太	環境	八丈島における土壌環境との関係からみた樹木の機能形質に与える雲霧の影響
9	1117-1132	大曾根 尚輝	地形	福島県南西部、阿賀川流域における段丘発達
10	1133-1148	神馬 菜々美	地形	歴史資料を用いた17世紀以降の鳥海山における噴火史の再検討
11	1149-1204	菅澤 大樹	地形	中期更新世以降の礫における風化皮膜の発達について
12	1205-1220	本間 海那	地形	長石粒子の残存ルミネッセンス信号を用いた海岸砂移動推定の試み -新潟県中部における検討例-
	昼食			
13	1315-1330	田倉 遥生	気候	東アジアにおける温帯低気圧が大気の水に与える影響
14	1331-1346	田中 達也	気候	東京における積雪時の循環場の年々変動
15	1347-1402	土屋 日菜	気候	機械学習を用いた線状降水帯発生予測
16	1403-1418	三芳 拓葵	気候	東シベリアにおける極端降水の気候的特徴
17	1419-1434	横山 さくら	気候	東京西部における暖侯期の雨滴粒径分布
				閉会の挨拶(飯島・教務大学院担当)

- ・発表時間は、1人15分（発表12分、質疑応答3分）です。
- ・要旨は発表会の数日前に大学のboxからダウンロード可能とする予定です。
- ・大学院生は、当日は参加時にZoomのチャットに学年・氏名を書き込んでください。
- Presentations will be 15 minutes per person (12 min. for presentation, 3 min. for Q&A).
- Abstracts will be made available for downloading from the Box.
- Please participate in Zoom with your grade and name, and note your grade and name in the Zoom chat.